

地方公共団体の調達関連手続の共通化・デジタル化に係る実務検討会

総会（第6回）

議事要旨

- 1 開催日時：令和8年5月22日（金）14：00～14：30
- 2 開催場所：WEB会議
- 3 議題
 - ・開催要項について
 - ・構成員自己紹介
 - ・令和8年度入札参加資格審査の共通化・デジタル化に係る検討の方針について
- 4 議事概要
 - ・事務局から資料1（開催要項）について説明。
 - ・事務局から（令和8年度入札参加資格審査申請の共通化・デジタル化に係る検討の方針について）に沿って今後の検討の進め方を説明し、各構成員と意見交換を行った。

【意見交換】

○構成員 ●総務省

- 全国単位のシステム共通化の目標年度をご教示いただきたい。
- 現時点で目標年度を明確に定めているものではない。これまでの検討では、全自治体に使ってもらえるシステムにするため、意見照会等を通じて丁寧な合意形成を図ってきたところである。一方、規制改革実施計画やデジタル行財政改革会議の共通化推進方針では、実現に向けた目標年度を含む工程表を策定すべきとの指摘があり、今年度はその議論を進めていく。工程表策定にあたっては調査研究事業を通じて事務局で素案を作成し、検討会で議論して合意形成を進めるという流れを想定している。
- 共通システムが実現すれば、各自治体や申請する事業者にとって大きなメリットが働くと考えられる。自治体の数だけやり方があり、完全なシステムを目指すのは難しいかもしれないが、より良い検討成果が得られれば良いものになると期待しているため、ぜひ取組を進めていただきたい。